

10月7日 の海外相場								
COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)	
Open	4,169.2		61.395		1,729.9		1,185.5	
High	4,212.4		62.210		1737.1B		1,185.5	
Low	4,130.7		60.570		1,690.2		1,157.5	
Settlement	4,187.1		61.589		1,709.3		1,174.4	
Change	30.3		0.289		-14.4		-3.6	
EFP	24.00	26.00	¢ 24.00	¢ 28.00	8.00	16.00	0.00	8.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)		
		AM
Gold		4,119.10
Silver		60.085
Platinum		1,654.55
Palladium		1,123.85

コメント

Precious Metal

金：下落 銀：下落 ブラチナ：下落 パラジウム：下落

貴金属市場は続落した。FOMC議事要旨で9月利上げが全会一致で支持され、多くの参加者が追加利上げの可能性を認識していたことが確認されたため、市場ではFRBのタカ派姿勢が改めて意識された。米10年債利回りは一時5.36%まで上昇し、引き続き2002年以来の高水準を更新している。原油市場は方向感に欠ける展開となった。G7による備蓄放出やサウジアラビアの輸出回復、ホルムズ海峡経由の輸送量増加は供給面の安心材料となった。一方で、ホルムズ海峡での船舶攻撃増加やイラン情勢を巡る懸念、ディーゼル需給の逼迫は引き続き支援材料となっている。

市場では追加利上げ観測そのものよりも、高金利環境が長期化する可能性が意識されており、貴金属市場の重しとなった。

FX

ドル円：横ばい ユーロドル：下落

為替市場ではドルが主要通貨に対して上昇した。FOMC議事要旨でFRBのインフレ警戒姿勢が再確認されたことに加え、欧州の財政問題を巡る懸念からユーロ売りが続いたことがドル買い材料となった。米長期金利の上昇はドル買い要因となった一方、10年債入札後には利回りがやや低下したため、上昇幅は限定的となった。市場では日本当局による円安けん制への警戒感も残っており、積極的に160円方向を試す動きには至っていない。

ドル円：158.08 ユーロドル：1.1197

10月5日 週の経済指標一覧																		
	10/05 (月)				10/06 (火)				10/07 (水)			10/08 (木)			10/09 (金)			
Americas	米・ISM非製造業景気指数 09月				米・貿易収支 08月				米・FOMC議事録 09月			米・ミシガン大学消費者信頼感指数(速報値) 10月						
	前	55.4	予	55.0	前	-886億ドル	予	-1020億ドル	前		予		前		予	48.1	予	47.7
	前		予		前		予		前		予		前		予			
	前		予		前		予		前		予		前		予			
	前		予		前		予		前		予		前		予			
	前		予		前		予		前		予		前		予			
	前		予		前		予		前		予		前		予			
APAC	前		予		前		予		前		予		前		予			
	前		予		前		予		前		予		前		予			
	前		予		前		予		前		予		前		予			
	前		予		前		予		前		予		前		予			
	前		予		前		予		前		予		前		予			
EMEA	前		予		前		予		前		予		前		予			
	前		予		前		予		前		予		前		予			
	前		予		前		予		前		予		前		予			
	前		予		前		予		前		予		前		予			

Source: みんかふ

COMEX/NYMEX 投機的建玉				
2026/9/29	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	29.4	302.3	1,713.1	912.3
Short	5.0	107.5	866.2	1,396.6
Net	24.4	194.8	846.9	-484.3
Change	-1.2	-25.5	-158.5	-164.5

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。